

市町村名	倉敷市															
移住相談窓口	移住専門相談員の有無	県の移住相談会への参加			市町村独自の移住相談会		市町村主催の体験ツアー		移住・定住支援制度					空き家情報		
		東京10月	大阪7月	大阪2月	日程	会場	日程	行程	お試し暮らし等	起業	就農	住宅	子育て	その他	空き家提供	うち空き家情報システム利用
くらしき移住定住推進室	-	○	○	○	○ (時期未定)	未定	○ (時期未定)	1泊2日 (2回)	○	○			○	○	○	○

## 1 移住相談窓口

担当部署	担当者名	連絡先
くらしき移住定住推進室	松本 一也	086-426-3153

## 2 移住専門相談員の有無

有・無

名称	氏名	連絡先
主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住相談</li> <li>・お試し住宅の運営</li> <li>・移住者交流会の実施 等</li> </ul>	

## 3 お試し住宅の有無

有・無

整備年度	活用施設	利用単位	R6年度利用件数	うち移住件数
①平成27年度 ②令和4年度	①倉敷ライフ・キャンパス ②せとうち古民家お試し住宅	①2泊3日～29泊30日 ②2泊3日～14泊15日	①125 ②87	①13件 ②9件

## 4 市町村主催の体験ツアー

<p>【ツアーの概要】</p> <p>●倉敷市移住体験ツアー</p> <p>倉敷の住環境の紹介や特定の分野に関する魅力を体感し、移住後の生活がイメージできるようなツアーを開催予定。ツアー詳細や開催時期は未定。</p>
--

## 5 移住・定住支援制度

区分	名称	目的・対象者・要件等	助成内容等
お試し暮らし等	倉敷・流域お試し住宅	高梁川流域圏内に移住を検討している方を対象に、お試し住宅を拠点に高梁川流域圏内での就職・住宅探し等、あるいは風土及び日常生活を体験する。 *お試し住宅利用者を対象に、事前予約制で「ミニ移住相談会」を実施(無料)	1泊2,000円(自転車等利用) 2泊3日～29泊30日
	せとうち古民家お試し住宅	倉敷市(特に児島地区)への移住を検討している方や児島下津井地域に興味・関心のある方を対象にお試し住宅を拠点に暮らし体験のほか、地域住民との交流を図り移住に向けた情報収集を行う。 ※お試し住宅利用者には、下津井魅力体験プログラムを受けていただいている。(まち歩き・創業/古民家セミナー・コミュニティへの参加・先輩移住者との交流) 空き状況・予約申し込みは専用サイトから(下記URL) <a href="https://setouchi-trial-stay.jp">https://setouchi-trial-stay.jp</a>	1泊2,000円(自転車等利用) 2泊3日～14泊15日
起業	創業サポートセンター	倉敷市・早島町と5つの商工団体、9つの金融機関、岡山県よろづ支援拠点が連携して創業を目指す方を支援する。	・創業計画書の作成等の創業準備の手伝い ・補助金等各種支援制度の紹介 ・創業に関連する情報発信
子育て	子どもの医療費助成	中学校3年生までの子どもの医療費の助成を行っている。	中学校3年生まで、入院・通院とも医療費が無料。
	子育てハンドブック「KURA」	倉敷市の子育てに関する様々な情報を掲載している冊子	市内各所で無料配布
	妊婦・子育てステーションすくすく	保健師や助産師等の専門スタッフが妊娠期から子育て期の育児の悩みやサービス利用に関する相談を受ける窓口。(市内5か所)	・妊娠中～出産後の支援サービス「すくすくプラン」の提案 ・妊娠後期に出産前後のサービス等を掲載した「すくすくレター」の送付
	ファミリー・サポート・センター	お子さんを預けたい方(依頼会員)と、お子さんを預かる方(提供会員)とを仲介する事業。 ○対象者(依頼会員) 倉敷市在住か通勤している方で、0歳から小学6年生の子どもを持つ保護者。 ○活動内容 施設までの送迎、保護者が病気や冠婚葬祭の時の預かり等	○利用料金 ・平日 7:00～19:00 700円/h ・土日祝、上記以外の時間 900円/h *2人目からは半額 *交通費やおやつ代等の必要経費は別途負担(会員登録費や会費は不要)
	児童館・子育て支援拠点	○児童館・児童センター 0歳～18歳未満の子どもに遊び場と遊びを提供している場所。 伝統遊びや季節行事、ボランティア活動など色んな体験ができる。 ○地域子育て支援拠点(子育て支援センター) 0歳～概ね3歳までの子どもとその保護者が気軽に集まり遊んだり交流する場所。イベント開催や子育て支援情報なども行っている。	児童館・児童センター：市内6ヶ所 子育て支援拠点：市内21ヶ所 利用料：無料 *子育て支援拠点のうち7ヶ所で「託児サービス」を実施(生後6ヶ月～3歳までの就園前児/1日最大4時間まで/利用料：300円/h(詳細は、各施設へ要確認))
総合療育相談センター	障がいの有無に関わらず、子どもの発達に関する相談、福祉サービス利用に関する相談、専門スタッフによる相談などを行っている窓口。イベントの実施や情報発信なども行っている。	利用料：無料	
その他	移住者向け就労支援制度「くらしき移住就労サポートデスク」	県外に在住し倉敷市内の企業等への就職を希望する大学生などの若者や東京圏及び大阪圏をはじめとする大都市圏からの移住希望者に、倉敷市内の企業等への就職相談対応を行う。	東京・大阪に倉敷市への移住検討者向けの就労支援窓口を設置し、就職支援のマッチング業務を行う。(窓口・電話・メール・オンライン対応)

移住等希望者支援交通費補助金の支給	東京圏・大阪圏在住で倉敷市への移住を希望する方が、倉敷市内で採用面接や住居探しなどの移住活動を行う場合に交通費の一部を支給する。 *採用面接日以前にくらしき移住定住推進室又はくらしき移住就労サポートデスクへ事前登録必要。 *住居探しの場合、出発7日前までにくらしき移住定住推進室またはくらしき移住就労サポートデスクで活動計画の提出・確認が必要。 *住居探しの場合、現地活動期間中にくらしき移住定住推進室及び、不動産業者への訪問が必要。	採用面接や住居探しに係る交通費の半額 *鉄道、航空機(東京圏のみ)、高速バス利用料金に限る。(千円未満切り捨て) 東京圏に在住者 16,000円上限 大阪圏に在住者 6,000円上限 *1人2回まで(ただし、住居探しの場合は1回)
移住支援金の支給	東京23区から倉敷市へ移住・定住し、かつ、就労等に関する諸条件を満たす方を対象に移住支援金を支給する。 ・岡山県が行う就労のマッチングサイトに掲載する求人に就業した方 ・起業支援金の交付を受けた方 ・テレワークにより移住前の就労を継続する方 ・関係人口に該当する方が新規就職または起業した場合	1世帯100万円 ただし、単身世帯は60万円 さらに、2人以上の子育て世代(18歳未満の子)には、2人目以降につき30万円を加算
くらしき移住者応援補助金	県外から倉敷市へ転入し、「IT」、「文化」、「医療・福祉」、「繊維」、「農業」の5分野に関する起業や新規就職または、テレワークによる就労を行った方を対象に移住者応援補助金を支給する。 起業・「IT」、「文化」、「繊維」、「農業」 新規就職・「医療・福祉」、「農業」 テレワーク・就業分野は問わない。自らの意思でテレワークを行う方	1人30万円(年度10万円×3か年ずつ支給)
コワーキングスペース「Co-Creation倉敷児島」	多様な立場の利用者が、倉敷市児島を中心とする繊維産地の企業などと対話をしながら、新しい価値を共に創ること目指してコワーキングスペースとして整備。仕事や打ち合わせスペースとして利用可能。Wi-fiと電源を完備している。	利用に際して会員登録が必要(有料/無料) 有料会員 入会金5,500円 平日利用料金 8,800円/月 全日利用料金 11,000円/月 無料会員 1,100円/日、550円/3h
アレルギー対応	アレルギーのある園児・児童・生徒	入学時の申請書類にアレルギーの有無を記入してもらうとともに、診断書を提出してもらい、栄養士等を踏まえて個別の対応を協議する。 原則、アレルギー源の除去のみ。代替食の提供は無し。(学校園毎の対応)